

佐渡市における「二地域居住促進」の定義について

全国二地域居住等促進官民連携プラットフォーム
第5回専門部会（負担軽減、登録・地域関与）
2025年8月22日（金）13:00～15:00

佐渡市地域振興部 移住交流推進課
課長 西牧 孝行





佐渡市×(株)アドレス 関係・交流人口の拡大による地域活性化 (2021年10月23日 締結)

佐渡市における
稼働中の
ADDRESS

- ADDress新潟佐渡D邸：新潟大学教授ご自宅（佐渡市紹介）
- ADDress新潟佐渡E邸：Hostel Perch（佐渡市紹介）
- ADDress新潟佐渡F邸：ゲストハウス華屋（自主応募物件）
- ADDress新潟佐渡G邸：重伝建地区宿根木古民家（佐渡市整備物件）

佐渡市×Airbnb Japan(株) 二地域居住・長期滞在の推進 (2024年8月8日 締結)



新潟県といえば豪雪地帯というイメージはあるが、佐渡は半土質ほどの降雪量は少ない。とはいえ積もってしまえば雪かきは必須の作業だ



かつて日本中でその景を見ることができたが、人工繁殖の研究が進み、野生渡鳥の取り囲みが減らされている



ADDressの
家守に
なってみよう！
3

ADDress滞在者と地域の方々をつなぎたいという気持ちは強く持っています。

ADDRESS
×
TURNS

トキ舞う島・佐渡の日常を楽しむ暮らしと学びがつくる、新しい拠点に
ADDress 家守レポート 新潟県佐渡C邸

新潟県佐渡市。12月、ここにこれまでとは違う家守がいるADDress拠点が生まれる。佐渡C邸の家守として佐渡の地域コミュニティづくりに携わってきた豊田光世さん。佐渡をフィールドとして学び、佐渡に移住した豊田さんにお話をうかがった。

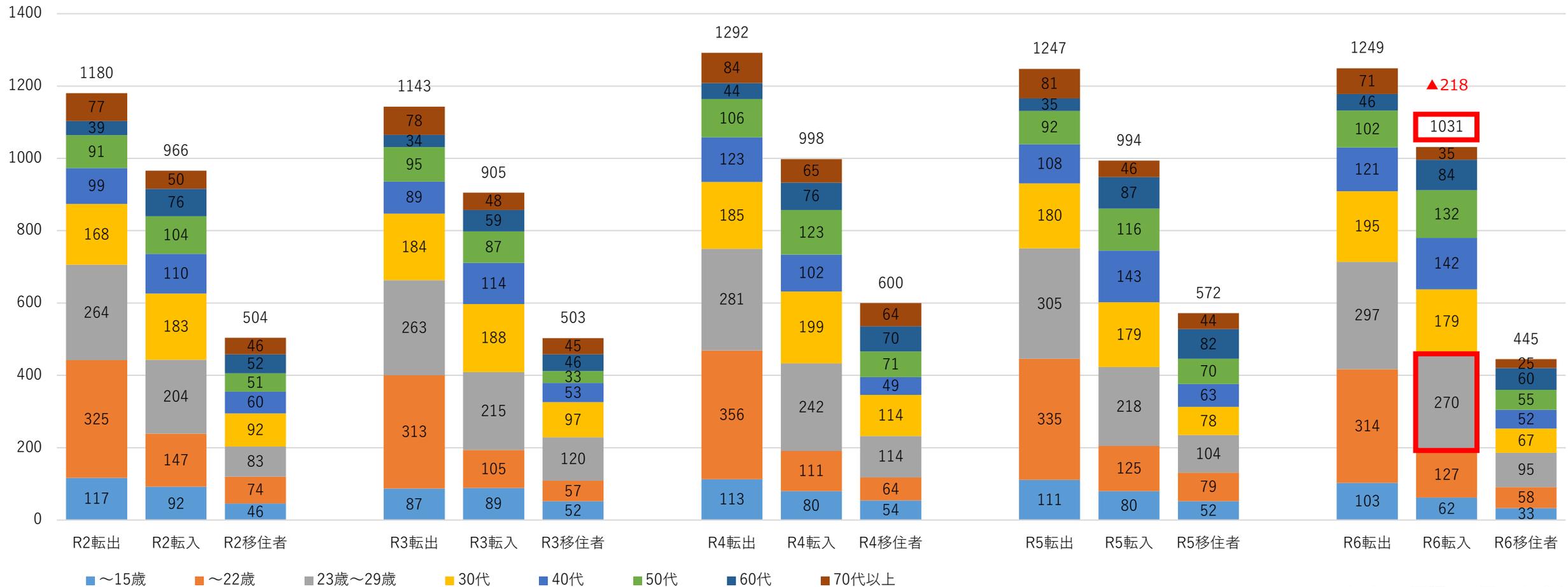
文：清水美

都会と地方の人口をシェアする・・・
観光では味わえない「佐渡の日常」を体験する新たな取組み。

※TURNSより

- 転入者のうち移住者は525名/年、コロナ禍のR4年度をピークに減少し、R6年度は500名/年を切ったが、**Uターン者はR5年度まで増加し、R6年度に初めて▲7%となり、Iターン者は▲41%と大きく減少。**
- 移住3年後の定着率は67%となり、**再転出の約70%はIターン者**となっている。

各年度の転入出数の推移



(※) 市民課への届出実績件数

佐渡市では「**起業成功率No. 1の島**」を目指して、誰もがチャレンジできる環境を創出し、**起業家の成長と定着**を促進していたが...



■ 佐渡での雇用と定着が課題！ ■ 進出企業における役員や東京在住社員も気軽に佐渡で働ける環境を求めている！

二地域居住による起業事例

中村 隼さん

長期にわたり海外でエンジニアとして活躍する。帰国後、佐渡での起業を目指す！



移住体験住宅で二地域居住により起業準備へ！

佐渡ビジネスコンテスト2025へ出場！



準グランプリを獲得！



地元集落をはじめ地元企業、佐渡での先輩起業家等との**関係性を構築するための環境を提供**

佐渡市人財確保官民連携協議会の設立（2024年11月14日）

「住み、暮らし、働き続ける」仕組みや**二地域居住**による豊かな暮らしと働き方を構築するとともに、地域にとって必要な**専門人材**等の確保と定着を図る。



都会では得られない「可処分所得・時間」で豊かに暮らし働く環境を創出する！

「佐渡で働きたい」がここから始まる



さどUターン・地元就職応援サイト

詳しくは、右の二次元コードからアクセス！

<https://sado-compass.com> さどUターン 検索



佐渡市へU・ターンをお考えの方向けに
佐渡市内の優良企業が集結した佐渡市公式の
就職応援サイト**COMPASS**（コンパス）がオープンしました！
世界文化遺産のある島で一緒に働きませんか？

- 佐渡市の優良企業情報が閲覧可能
- エントリーフォームから即エントリー可能
- 企業ニュースや先輩社員のメッセージもあり！
- Uターン者向け補助金情報をご紹介



【応募主体】 佐渡二地域居住推進コンソーシアム【佐渡市、（一社）佐渡共生推進機構、佐渡汽船株】

【事業概要】 離島における二地域居住を核としたエリア再生計画と離島航路運賃低廉化モデルの構築

地方と地方の二地域居住を核としたエリア再生計画の策定

夏 summer



佐渡の繁忙期

「夏」における県内他
地域の事業拠点の
整備・運営

冬 winter



県内他地域の繁忙期

「冬」における佐渡の
事業拠点の整備・
運営

すぐに住める
レジデンス

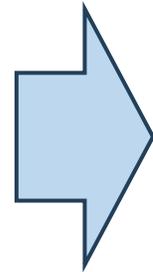
飲食店としても
利用可能な店舗

地元の事業者やコ
ミュニティと交流

- 佐渡市は、有人国境離島法の適用を受けて、その航路運賃低廉化事業において、住民は航路運賃がJR在来線並みまで低廉化されている。
- 住民に準ずる者の基準として、島出身大学生や移住体験住宅の利用者、介護帰省などが認められており、**2025年4月1日の改正**で、「市町村長が関係人口拡大施策の一環として行う事業によって、特定有人国境離島地域において一定期間、市町村が策定する特定居住促進計画に基づく二地域居住又はそれに準ずる計画に基づくワーケーション等のために特定有人国境離島地域に来訪する者」が追加された。

有人国境離島法「航路運賃低廉化事業」の考え方にに基づき二地域居住者を定義する

項目	滞在基準（目安）
年間滞在日数	or 30日以上 5日以上
連続滞在日数	



佐渡市における二地域居住者とは・・・

- 既存の二地域居住者
- 佐渡市に進出した企業の役員および社員
- 佐渡市内で活動する学生、副業人材、デジタルノマド
- 佐渡出身者・・・

活動基準を検討

二地域居住者の特定に向けた「佐渡市民カード」発行システム改修

